

医工連携で成果 現場ニーズを形に

C-square EXPO17



C-Squareの会場

中小企業の参入支援 地の利生かし橋渡し

千葉県は医療機関と中小企業の連携を促進することで、中小企業の医療分野への参入を支援している。今回開かれた臨床現場で働く医師と医療機器メーカー、モノづくり企業との交流イベント「C-square EXPO17」made in ちばで病院の「ほしい」を「かたちにする」では、千葉県の中小企業のニーズとの出合いの場を創出することで、地域発の製品化・事業化を促進するプロジェクト「C-square」の成果報告が初めて行われた。医工連携の成果は確実に出てきている。

個別相談や技術評価 連携で開発加速

医療分野への参入はハードルが高いものの、参入に成功すれば安定的な受注が期待できる。また高齢化社会が進展する中、需要の増加が見込まれるほか、受注が景気に左右されにくいなど参入するメリットは大きい。これらのことが千葉県が中小企業の医療分野への参入を支援する背景にある。案件に対して個別の相談に応じる。法規制や技術的内容の検討だけでなく、医療関係者や関係企業とのマッチングを実施する。さらに販路開拓に向けたアドバイスも行う。事業は2014年度からスタートし、専門人材の配置や営業力・製品開発力向上セミナー、展示

区には医工連携に積極的な医師が多い国立がん研究センター東病院(柏市)もある。企業と医師との橋渡し役になるのが東京テクノプラザ(同)のメディカルコンシェルジュだ。健康と医療分野の知見や、医療機関との人脈を持つ人材が、企業の具体的な

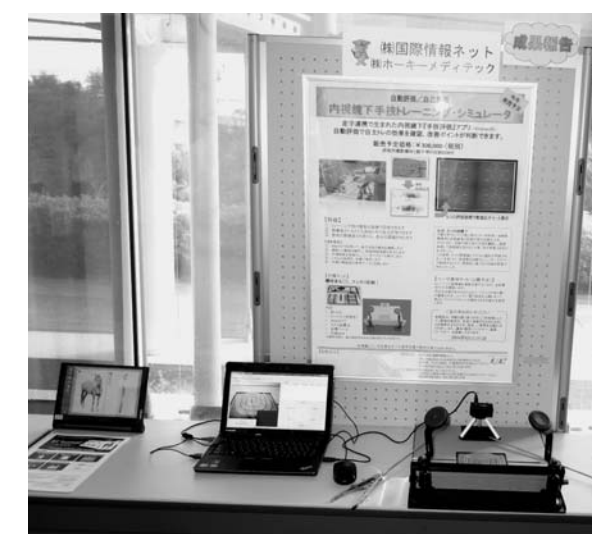
「C-square」の成果発表

医療現場のニーズを形に

「C-square EXPO17」made in ちばで病院の「ほしい」をかたちにする「では、2件の「C-square」の成果が発表された。それが林栄精器と国立がん研究センター東病院 下手技トレーニングシステム



手術中のフットスイッチを確実に視認できるフットサイトモニター



自動評価と自己評価できる内視鏡下手技トレーニングシステム

が共同開発した「医師のニーズを具現化したフットサイトモニターの研究開発」と、国際情報ネットワークとキーメディック「C-square」の成果が発表された。それが林栄精器と国立がん研究センター東病院が共同開発した「客観的自動自己評価アプリを備えた内視鏡下手技トレーニングシステム」の成果が発表された。

ニターは、手術中にフットスイッチを簡単に視認できるようにしたもの。スタンドタイプの照明を動かす必要がなくなる。明にカメラを組み込むことで、暗い足元でも視認を確実にし、映像をモニターに表示して術者をサポートする。

千葉大学フロンティア医学センターの中村亮一准教授は「医師が個人でも購入できる価格にしたい」としており、コストダウンを進めて普及させる方針だ。

開発・調達担当者様！

お客様が抱えている問題を解決します！

- シーズイメージはあるが、製品化できるところを探している
- 新規製品を開発進めるパートナーを探している
- 部品調達から組立まで一括発注したい
- 小ロットに対応できる協力業者を見つけたい

□ 上腕式血圧計 BM-55

□ 経鼻内視鏡用鼻腔麻酔DPスティック

HOUEI 株式会社 豊栄
〒277-0924 千葉県柏市風早1-9-7
TEL 04-7192-3321(代表)

ISO13485認証取得
医療機器製造業許可
第2種医療機器製造販売業許可

デクシス

<http://www.decsys.co.jp>

デクシスは表面・外観検査装置のバイオニア。検査工程の構築と動ニースに応じて新機種の作、良品・不良品の判別開発を続けてきた同社は、検査以外に技術力と品質の高さを搭載する。検査以外に本モノづくりを支えて箱詰め、組み立てやネジ締めなどの軽作業が可能なロボットによる外観検査システム「外観検査ロボット」はロボットで検査対象を動かす、多方面からカメラで撮影することでシステムで検査が実現可能。検査装置の技術サポート拠点を設置するなど東南アジアでの事業展開を本格化している。

(千葉県船橋市本町2-1-1の34船橋スカイビル、047-420-0811)

表面・外観検査装置の新機種開発

アイ・メデックス

<http://www.imedex.co.jp>

生体センサー用電極パッド

ウェアラブル機器向け電極

アイ・メデックスは生体電極のトップクラス。極薄で、日本製として1カ、心電図などの医療機器向け電極に多く採用されている実績を踏まえ、医療用途でないウェアラブル機器向けに展開を始めた。心電・心拍計測の邪魔になる電磁波ノイズをブロックする構造が特徴。海外製品のシェアが高いに比べてきた。これからウェアラブルデバイスなどを開発して医療・ヘルスケア産業へ新規参入される企業とパートナーシップを進める。

(千葉県花見川区宇野谷町1504の6、043-257-7411)

藤井製作所

<http://www.fujiiss.co.jp>

鋼製小物の機械加工を提案

藤井製作所は金属加工と樹脂成形に強みを持つ部品加工メーカー。工業用マシン、半導体装置、自動車の内装部品のウエルトなどの製造を主力としている。近年、医療分野への進出を目指し「医療用鋼製小物」の機械加工を提案している。これは従来職人の手加工で製作されていた鋼製小物を3Dデータなどの製造を主力とし、機械加工化しようという取り組みである。現在、鋼製小物を製造している職人は高齢化しており、製造できるアイテムは減少している。そういった問題に着手し、職人技を機械加工で継承することによって後継者不在などの問題解決を目指している。

(千葉県柏市高田1-16の46、047-143-7136)

Ashizawa

ナノ粉砕でAPIの吸収性改善

GMP対応 医薬品向けビーズミル
デルタヴィータ

- ☑ 液中での分散・乳化
- ☑ 溶解性の向上
- ☑ CIP/SIP対応
- ☑ ラボ機50ml～生産機4000Lまで対応

NETZSCH

微粒子技術で「新しい可能性の共創」

アシザワ・ファインテック株式会社
〒275-8572 千葉県習志野市茜浜1-4-2 Tel: 047-453-8111

河野製作所

<http://www.konoseisakusho.jp>

Commonly used regular needle

Our innovative micro needles

患者の体内で分解・吸収される糸

河野製作所は1964年に医療分野に進出した「クラウンジュン」ブランドを展開する。顕微鏡下のマイクロシャリ(微細手術)分野のバイオニアで代表的な製品が超微細針系。世界最小クラスの針は直径30μmで長さ0.8mm、0.1mmの血管接合や0.5mm未満の微細組織の外科手術を可能にした。寄与している。

(千葉県川市豊台2の11の10、047-3372-3266)